

みどりみらい 2nd SEASON ぐんじとしのりの議会報告

2005/07/18 Vol. 63 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / mmirai@kitemachi.com

印西市議会/平成 17 年第 2 回定例会報告 (3)

いつもお世話になっております。印西市議会第 2 回定例会 (6 月議会) は、6 月 24 日 (金) までの会期にて行われ、閉会しました。今回は、図書館に関する報告をお休みさせていただき、6 月議会での議案審議について他、市政全般の動きについて、ご報告していきたいと思っております。

議案審議とその結果

6 月定例会の付議案件については、条例の制定 (人事行政の運営等の状況の公表に関する条例) が 1 件、条例の改正 (農業近代化資金利子補給条例の一部を改正他) が 2 件、補正予算の審議が 1 件、指定管理者の指定、消防組合規約の変更についての議案審査が 4 件、他がありましたが、継続審議になった案件 (請願審査) の他は全て可決されました。今回、抜粋してご紹介させていただきます。

議案第 5 号 「指定管理者の指定について」

(結果 / 可決・・・私は反対しました。)

指定管理者に管理を行わせる公の施設： 印西市高齢者就労支援センター (そうふけふれあいの里)

指定管理者の名称： 社団法人印西市シルバー人材センター

この議案は、3 月議会において「否決した議案」を再度執行部として、提出してきたものです。前回の議会において、広く公募すべきではないかとの指摘をさせていただきましたが、その点については「広報や市のホームページで告知したがシルバー人材センターしか応募がなかった」旨の説明を今回はおこないました。しかし、市が掲げる高齢者就労支援センターの事業内容とシルバー人材センターから提出された事業計画書の格差に対しては全く解消されておらず、「今後検討していく」旨の回答だけでしたので、私は賛成しませんでした。

そもそも、当支援センターの目的は、高齢者が家庭、地域、企業等社会の各分野において、これまで培ってきた豊かな経験と知識、技能を發揮し、生きがいと社会参加を促進すると共に、働く意欲のある高齢者に就労を支援することだったはずで、市民に対して、「就労支援」をかけるのであれば、本当に経済的支援が必要な方々を裏切らない内容が必要であると考えます。「生きがいと社会参加」を促進することを目的とするのであれば、施設そのものの名称の変更を行い、市民の誤解を招かないようにすべきであると考えます。

(仮称) 平岡自然公園等建設対策特別委員会を設置しました。

委員定数 10 名で引き続き、特別委員会を設置することとなり、6 月 24 日 (金曜日) よりぐんじとしのりが委員長に就任いたしました。

(設置提案理由) (仮称) 平岡自然公園等建設事業は、印西地区環境整備事業組合を印西市当局も鋭意努力しているところであります。火葬場、斎場、墓地等は印西市にとって不可欠の施設であり、印西市議会としても深く認識するものです。現在、印西市平岡地区で実施中の同事業ですが、地域住民対策、財政負担党の市への影響などを総合的に調査研究するため、(仮称) 平岡自然公園等対策特別委員会を設置するものです。

* 建設に関わる今後のスケジュール (予定)

火葬場・斎場 供用開始 平成 19 年度、墓地分譲開始 平成 21 年度 (当初 1000 基予定)

文教福祉常任委員会が開催されています。

6月議会に「印西市総合体育館の本年度中の工事着手を求める請願書」が提出され、「文教福祉常任委員会」で審議を行っております。この請願は「松山下公園」に建設を求めるものであり、規模についての言及はありませんが、もし、工事が着手されれば総額 38 億 1900 万円（見込）の大規模な公共事業となります。そもそもこの事業は、今年度の「当初予算」として 5 億円が盛り込まれていたのですが、3月に開催された「予算審査特別委員会」において疑問の声*が大多数の議員よりあがり、市ではこの予算を予算案から削り、平成 17 年度予算が成立したという経緯があります。6月 21 日に開催された委員会では、なぜ「今年度中に工事着手なのだ？」という点を委員として（請願に対する）紹介議員に説明を求めましたが「以前から待ち望んでいるので早急をお願いしたいという意味だ」といった回答や「補助金がついているから」という、およそ市民からでてきたとはいえない回答が返ってきました。「補助金がついているから」というのは市の執行部や議員がいうことで、請願の紹介議員がいう言葉ではないと思います。それとも、誰かが文面をつくって、当初予算でなぜ体育館建設が外されたのか、何もわからない市民が「体育館は必要だから。」という誰かの言葉に踊らされて、「そうだそうだ。」と盛り上がり、署名だけを行い、人数だけが集まったというのでしょうか。確かに松山下公園に体育館建設というのは今までの経緯では「既定の事実」というものですが、それを知っているのは職員、議員、一部の市民だけです。私は、もういちど規模や場所についても市民に問うてみる必要もあるのではないかと思います。

今後、文教福祉常任委員会は請願審査が行われますが、委員会の審査に関わらず、体育館建設に関する補正予算の「審議、強行採決」が 8 月の初旬に予定されています。これでいいのでしょうか？

* 議員からでている疑問の声の内容

なぜ、松山下公園に体育館を建設するのか。NT 地域からは不便な場所であるにもかかわらず、はじめに場所ありきの計画ではないか。

事業費は都市再生機構に業務委託して事実上の丸投げが行われるものである。補助金ができるからといって、これでは市のためにならないのではないか。

そもそも印西市のスポーツ人口はどの程度あって、体育館の規模は適正なものなのか。

印西地区環境整備組合 議会が開催されました。

6月 28 日(火曜日)に組合議会が開催され、議員 10 名（印西市、白井市、栄町、本埜村、印旛村各 2 名）の互選により、ぐんじとしのりが副議長に就任しました。（議長は矢野氏 / 白井市より選出）。（任期 2 年）

当日は議長 / 副議長の互選以外に以下の議案が審議され、全て承認可決されました。（全員賛成）

職員・特別職の職員・教育委員会委員長の旅費の特例に関する条例の一部を改正する条例
千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少および規約の変更について
環境整備組合教育委員会委員の任命について

市政報告会を実施します。

市議会会派「市民自治ネットワーク」（ぐんじとしのり、ますだようこ）では以下の日程で議会報告会を開催いたします。お時間があるかたはお越しくください。（資料をご用意させていただきます。）

平成 17 年 7 月 24 日（日曜日） 14 時～16 時（時間が前回と変わっていますのでご注意ください。）
於：中央駅前センター（2 階 第一会議室）

/ 保育サービスを行いますので希望されるかたは予めご連絡ください。

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。次回も引き続き、定例会および以前に開催した臨時議会の報告を中心に行ってまいります。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と手を携えていきたいと思っております。よろしくごお願い致します。

ぐんじとしのり